

第52回全九州高等学校新人卓球選手権大会

兼 平成30年度 第46回全国高等学校選抜卓球大会九州地区予選会

- 1 主催 九州卓球連盟
- 2 共催 九州高等学校体育連盟
- 3 主管 福岡県卓球協会・福岡県高等学校体育連盟卓球専門部
- 4 後援 福岡県教育委員会 (公財)福岡県体育協会
北九州市 北九州市教育委員会 (公財)西日本産業貿易コンベンション協会
- 5 協賛 日本卓球株式会社 株式会社VICTAS 株式会社タマス
- 6 期日 平成30年12月21日(金)～23日(日)
- 7 会場 北九州市立総合体育館
〒805-0011 北九州市八幡東区八王寺町4-1
TEL 093-652-4001
- 8 競技種目 (1)男子学校対抗 (2)女子学校対抗
- 9 競技規則 (1)現行の日本卓球ルールによる。
(2)使用球は、主催県が下記に用意した(公財)日本卓球協会公認の40mm白球とする。
①Nittaku(日本卓球) プラ3スタープレミアム
②TSP(VICTAS) CP40+3スターボール
③バタフライ(タマス) バタフライ スリースターボールG40+
(3)ゼッケンは、平成30年度(公財)日本卓球協会発行のものを使用すること。
(4)監督は平成30年度(公財)日本卓球協会発行の監督ワッペンをつけること。
(5)監督は学校長が認めた指導者とする。
(6)同じユニフォームによる対戦を避けるため、2種類以上のユニフォームを持参すること。
(7)ラバーの接着剤は、(公財)日本卓球協会が公認した接着剤のみとし、必ず指定された場所で使用すること。
- 10 競技方法 (1)試合は1ゲーム11本、5ゲームスマッチで行う。
(2)4～6名による1ダブルス4シングルの5試合で行い、3試合先取で勝敗を決する。
(3)①Aブロック(各県1,2位校)
4チームによる予選リーグ後、各パート1位校による決勝リーグを行い、1～4位を決定する。各パート2位校でトーナメントを行い、5,6位を決定する。
②Bブロック(各県3,4位校)
4チームによる予選リーグ後、各パート1位4校と、Aブロック2位校の1回戦敗退2校でトーナメントを行い、7位を決定する。
(4)選手登録は8名以内とし補欠は認めない。なお外国籍留学生は2名以内とする。
(5)試合順序は次のとおりとする。

順序	1	2	3	4	5
対戦	S	S	D	S	S

①3番のダブルスは、1・2番のシングルスに出場したものの同士で組むことは

できない。

②外国籍留学生は1試合につき1名が1度のみ（S・Dを問わず）出場できる。

(6) 試合は2コート以上で行うことがある。

- 11 競技日程
- | | | |
|-----------|-------|----------------------------|
| 12月21日（金） | 13:00 | 競技運営委員会（各県専門委員長会） |
| | 14:00 | 公開抽選会（サブアリーナ） |
| | 15:00 | 監督会議（サブアリーナ） |
| | 16:00 | 開会式 |
| 12月22日（土） | 9:00 | 予選リーグ |
| 12月23日（日） | 9:00 | 決勝リーグおよび代表決定戦
試合終了後、閉会式 |

- 12 参加資格
- (1) 選手は平成30年度（公財）日本卓球協会に登録した者であること。
 - (2) 選手は学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する者であること。
 - (3) 選手は各県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、当該競技要項により九州大会の参加資格を得た者。
 - (4) チーム編成は最高学年を除いて行うこと。すなわち平成12年（2000年）4月2日以降に生まれた2年生以下の者とする。
 - (5) チームの編成においては、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
 - (6) 統廃合の対象になる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
 - (7) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。（外国籍留学生もこれに準ずる）ただし、一家転住等やむを得ない場合は、当該県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
 - (8) 外国籍留学生の出場については、（公財）全国高等学校体育連盟卓球専門部の規定による。
 - (9) 出場する選手は予め健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
 - (10) 選手変更については、以下の条件による。
病気等によりやむを得ない場合は、所定の用紙に必要事項を記入し、診断書を添え、監督会議までに競技運営委員長へ届け出て、承認を得るものとする。
 - (11) 参加資格の特例
 - ①上記(1)(2)に定める生徒以外で当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、各県高等学校体育連盟の認めた生徒について、別途に定める規定に従い参加を認める。
 - ②上記の(4)について、学年区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は2回限りとする。
- 【大会参加資格の別途に定める規定】**
- 1 学校教育法第72条、第115条、第124条および第134条の学校に在籍し、各県高等学校体育連盟の大会参加を認められた生徒であること。
 - 2 以下の条件を具備すること。
 - (1) 大会参加を認める条件
 - ア（公財）全国高等学校体育連盟の目的および永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ 参加を希望している専修学校および各種学校にあつては、年齢・修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による

混成は認めない。

ウ 各学校にあつては、各県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、全国大会への出場条件が満たされていること。

エ 各学校にあつては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間が高等学校に比べて著しく均衡を失しておらず、運営が適切であること。

(2) 大会参加に際して守るべき条件

ア 全国高等学校総合体育大会開催基準要項を遵守し、競技種目・大会申し合わせ事項等に従うとともに大会の円滑な運営に協力すること。

イ 大会参加に際しては、当該校の教職員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて損害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

13 参加制限

(1) 各県男女各4校

(2) 男女別各県1, 2位校はAブロック、3, 4位校はBブロックとする。

14 表彰

1位から3位(ベスト4)を表彰する。

15 参加料

1チーム15,000円

16 申込方法

(1) 参加校は、参加申込書を大会ホームページ

<http://www.team-groups.jp/entry> からダウンロードして作成し、参加申込書および参加料を添え、各県高体連専門部委員長に提出すること。

(2) 各県高体連専門部委員長は次の手順で手続きを行う。

①各校から提出された参加申込書に基づき、参加申込一覧を大会ホームページ

<http://www.team-groups.jp/entry> からダウンロードして作成し、下記の申込先へメール送信すること。外国籍留学生がいる場合は、参加申込一覧の番号に○印を記入すること

参加申込一覧および宿泊申し込み書については、そろい次第早めにメール願います。

②各校からの参加申込書と参加申込一覧を下記の申込先へ郵送すること。(外部指導者が監督に入る場合は、同ホームページよりからダウンロードして作成し、同封すること。)

③各県の参加料を下記の振込先へまとめて入金すること。

(3) 申込先

①郵送先 〒820-0205 福岡県嘉麻市岩崎1318-1

福岡県立稲築志耕館高等学校 藤村明弘 宛

TEL 0948-42-1313

FAX 0948-42-5129

②Eメール fujimura-a@fku.ed.jp

(4) 参加料の振込先

銀行名	福岡銀行天道(テントウ)支店
口座番号	普通 1455001
口座名義	福岡県高体連卓球 代表 藤村明弘 (フジムラ アキヒロ)

(5) 申込締切 平成30年11月21日(水) 必着

- 17 宿泊申込 (1) 参加校は、宿泊・弁当申込書を大会ホームページ
<http://www.team-groups.jp/entry> からダウンロードして作成し、各県
高体連専門部委員長へ提出すること。
- (2) 各県高体連専門部委員長は、参加校からの宿泊・弁当申込書をまとめて下記の
申込先へ郵送すること。
- (3) 宿泊料 9,000円(1泊2食、税・サービス込)
7,500円(1泊朝食、税・サービス込)
- (4) 弁当 600円(お茶付き・税込)
- (5) 宿舎 役員・監督・選手は、必ず大会本部指定のホテルに宿泊すること。
- (6) 申込先
〒820-0205 福岡県嘉麻市岩崎1318-1
福岡県立稲築志耕館高等学校 藤村明弘 宛
TEL 0948-42-1313
FAX 0948-42-5129
- (7) 申込締切 平成30年11月21日(水) 必着
- 18 その他 (1) 引率責任者 学校長が認める当該校の教員とする。
- (2) 練習会場、練習時間【予定】
12月21日(金) 11:30~14:30(メインアリーナ)
12月22日(土) 8:10~ 8:40(メインアリーナ)
8:10~17:00(サブアリーナ)
12月23日(日) 8:10~ 8:40(メインアリーナ)
8:10~12:00(サブアリーナ)
- (3) 公開抽選会 参加者は各校監督・主将とする。
欠席の場合は、主催県による代理抽選とする。
- (4) 選抜ブロック代表数 男子7校、女子8校
- (5) 外部指導者は、外部指導者申請書を提出すること。また傷害・賠償責任保険(ス
ポーツ安全保険等)に必ず保険に加入すること。